

小野 立

議会改革を推進する諸派の会

イオン出店に関する議決は今も有効か

【質】平成18年から20年にかけて、本市議会は出店を容認する議決を幾つかしている。この間、地域の経済環境は大きく変化した。これらの議決は社会通念上、もはや無効ではないか。

【答】議会の議決は重いものであり、有効であると考えている。

議会の直近の意向を問う必要がある

【質】二元代表制のもと、議会は市民の意思を代表している。市民生活を大きく左右する案件である。市長は改めて、出店の是非を議会に問うべきではないか。

【答】今後明らかにされる計画の全容を確認した段階で再度コミュニケーションを行い議会へ説明したいと考えている。

その他の質問事項

- トランプ米次期政権とTPP
- 役七夕を核に据えた日本遺産申請を
- 河畔公園でグラウンドゴルフをさせよ

渡辺 優子

平政・公明党

防犯対策

【質】街頭の防犯カメラは、犯罪の未然防止や認知症の高齢者の探索、犯罪捜査などで有効な手段とされている。事件や不審者情報がある本市の安心・安全のため、防犯カメラ付き自動販売機を設置すべき。

【答】街頭等への防犯カメラの設置は、住民の安全・安心につながる手段の一つとして考えているが、一方で、カメラで撮影される個人のプライバシーや、設置場所の選定等の課題もある。既に取り組んでいる他市町村の情報収集するとともに、警察署等の意見も伺いながら、防犯カメラ付自動販売機も含め、調査研究したい。

「能代版ネウボラ」の設置

【質】フィンランドの子育て支援制度「ネウボラ」。妊娠から子育てまで、切れ目なくワンストップで支援するシステムだが、家事の支援などを含む産後ケアに力を入れた「能代版ネウボラ」を設置すべき。

【答】市民が分かりやすく、利用しやすい相談窓口の設置場所が課題であるほか、職員の配置、庁内及び外部団体との連携等の課題もあり、さらなる検討が必要と考えている。今後は、社会福祉協議会との連携についても検討し、能代市子育て世代包括支援センター、いわゆる「能代版ネウボラ」の設置に向けて準備を進めたい。

その他の質問事項

- 「新婚さんを応援」
- シユニア救命士

小林 秀彦

改革ネットワーク（市民の声、日本共産党、改革のしろ）

資格取得の情報提供と助成の検討

【質】現在の農業は、農業機械だけでなく建設機械やフォークリフト等の運転も農作業等で必要になってきている。資格取得の情報提供と助成の検討などできないか。

【答】春と秋に実施している「農作業安全確認運動」に合わせて、安全な運転操作技術を学ぶための技能講習等についても、農家の皆様へ情報提供し、周知に努めたい。また、資格取得への助成については、農業後継者の育成、新規就農者の確保にも資することから、農家等の要望を調査しながら検討したい。

能代工業高校と能代西高校との統合

【質】平成33年春の統合を目指しているとのこと。統合校用地として予定の市民球場と相互譲渡する能代西高校用地の取得について検討課題があり解決に時間を要することだが、その理由は何なのか。

【答】市では、譲渡を受けた後の西高校用地の活用について検討しているが、同用地が38・9ヘクタールと広大であることに加え、市町村の農地取得は、試験圃場や市民農園等の公用または公共用に供する場合に限られるなど、農地法の規定の適用について整理する必要があることから、利活用の方向づけに時間を要している。

その他の質問事項

- 公契約条例
- 大型七夕
- イオン出店